

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和07年01月09日

計画の名称	尼崎市における安全・安心のための下水道整備（３）（防災・安全）													
計画の期間	令和０７年度　～　令和１１年度　（５年間）										重点配分対象の該当			
交付対象	尼崎市													
計画の目標	下水道事業を推進することにより、市民の快適で安全・安心な暮らしを守り、環境の保全と地域の発展に貢献する。													
全体事業費（百万円）	合計（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）		14,785	Ａ	14,770	Ｂ	0	Ｃ	15	Ｄ	0	効果促進事業費の割合Ｃ／（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）	0.1	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R7当初	R9末	R11末
1	計画期間中に予定する管渠改築更新達成率を、0%（R7）から100%（R11）に増加させる。			
	管きょ改築更新率	0%	60%	100%
	改築・更新実施延長／計画期間中における改築・更新が必要な延長(5Km)			
2	計画期間中に予定する設備改築更新率を、0%（R7）から100%（R11）に増加させる。			
	設備改築更新率	0%	60%	100%
	計画期間中の改築・更新施設数／計画期間中に改築・更新が必要な施設数（10施設）			

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	尼崎市	直接	－	管渠（ 合流）	改築	下水道施設改築更新事業 （ストックマネジメント 計画）	計画策定・改築更新（ポンプ 増強含む）下水道施設（管き よ、処理場・ポンプ場等）	尼崎市	■	■	■	■	■	8,585		策定済	
	A07-002	下水道	一般	尼崎市	直接	－	管渠（ 合流）	新設	浸水対策事業	10年確率降雨対応（末端増補 管、雨水貯留管等）、耐水化 計画策定・実施設計・対策工 事等（構成に耐水化以外含む）	尼崎市	■	■	■	■	■	6,081		策定中	
	A07-003	下水道	一般	尼崎市	直接	－	－	－	新世代下水道支援事業制 度 水環境創造事業	雨水浸透管	尼崎市	■	■	■	■	■	94		策定済	
	A07-004	下水道	一般	尼崎市	間接	－	－	－	新世代下水道支援事業制 度 水環境創造事業	雨水貯留タンク設置助成金交 付	尼崎市	■	■	■	■	■	10		策定済	
												小計						14,770		

C 効果促進事業																											
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況								
		一体的に実施することにより期待される効果																									
		備考																									
水道・下水道事業	C07-001	下水道	一般	尼崎市	間接	尼崎市	－	－	下水道事業全般	下水道パンフレット・広報誌	尼崎市	■	■	■	■	■	15		－								
		下水道整備が、浸水被害の軽減、生活環境の改善や公共水域の水質保全に役立つことをPRし、下水道整備に対する住民理解の促進とともに、防災・減災に関する自助意識の高揚を図る																									
											小計						15										
											合計						15										

事前評価チェックシート

計画の名称： 尼崎市における安全・安心のための下水道整備（３）（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①上位計画との整合性 １）上位計画（総合計画、生活排水処理、都市計画等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性	
①上位計画との整合性 ２）下水道の諸計画（下水道ビジョンの取組方針等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性	
①上位計画との整合性 ３）関連する諸計画（河川整備計画等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性	
②本市の課題への対応 １）本市の課題を踏まえて目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性	
②本市の課題への対応 ２）必要性という観点から事業内容、位置づけが高い。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等 １）指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
④定量的指標の明瞭性 １）指標・数値目標が市民へ説明可能な内容となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
⑤目標と事業内容の整合性 １）指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
⑤目標と事業内容の整合性 ２）目標・事業内容と計画区域等との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
⑥事業の効果 １）十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
⑥事業の効果 ２）基幹事業と効果促進事業の一体性が確保できている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑦円滑な事業執行の可能性 １）長期的収支計画の見通しが健全と判断できる。	○
III. 計画の実現可能性	
⑦円滑な事業執行の可能性 ２）計画について住民等から事業実施の要望がある。	○

参考図面

計画の名称	尼崎市における安全・安心のための下水道整備（３）（防災・安全）		
計画の期間	令和7年度 ～ 令和11年度（5年間）	交付対象	尼崎市

- (市内全域)
- A07-001 下水道施設改築更新事業
(ストックマネジメント計画) ○
- A07-002 浸水対策事業
- A07-003 新世代下水道支援事業制度 水環境創造事業
(雨水浸透管)
- A07-004 新世代下水道支援事業制度 水環境創造事業
(雨水貯留タンク設置助成金交付)

--- 下水道法による事業計画区域

